

論 点 メ モ

(都市自治体のコミュニティにおける市民参加と合意形成に関する研究会)

2017年1月31日
(公財) 日本都市センター研究室

論点1 コミュニティにおける市民参加と合意形成の重要性および意義

- ・住民組織の行政への関わり方の変化
- ・協議会型住民組織の形成及び活動内容の変化
- ・協議会住民自治組織の法的位置づけ、組織、権限、キーパーソンの調査
- ・意思表明の機会及び確認方法、意思を反映できるしくみの検討

論点2 協議会型住民自治組織における意思決定過程の一般化の検討

- ・公の主体としての住民組織の位置づけ
- ・参画するメンバーの範囲
- ・現行の協議会型住民自治組織における意思決定過程の分析
- ・意思決定過程の一般化の可否

論点3 協議会型住民自治組織の類型化、住民組織間の連携についての検討

- ・協議会型住民自治組織の類型化（都市規模別・まちづくりへの関与別）
- ・都市計画と行政実務上の範囲の相違
- ・他の協議会組織（地域包括ケアシステム、学校協議会、社会福祉協議会等）との関連

論点4 まちづくり（都市計画法上の地区計画、各種まちづくり計画等）、地域の道路交通に関する計画の策定における住民組織の参加事例

- ・住民間で利害の反する事項に対する合意形成について
- ・住民組織における専門知識の必要性及び行政による専門知識の支援体制
- ・まちづくりと道路交通との決定プロセスの異同

論点5 ドイツをはじめ諸外国における住民組織の意思決定過程の分析

- ・日本の制度との相違
- ・ドイツ都市区の交通問題の決定権
- ・フランスにおける、生活道路を含めた生活に係る事項に対する議会の関心
- ・日本への応用の可否
- ・警察との関係性（道路交通との関連において）